

## ■ 平成 20 年度 第 9 回教育研究会議議事録（新旧合同会議）

1. 日 時 平成 20 年 12 月 9 日(火) 13 時 30 分～15 時 00 分

2. 場 所 学術交流会館特別会議室

3. 出席者

南（理事長, 議長）

中西、奥野、藤岡、菅野

八尾

安保、小崎、寺岡、津戸、黒田、青山、林、石井

辻川、川口、上田、松川、寺迫、高見沢、今木、山口、辻

<オブザーバー>

北條

### [審議事項]

1. 大学院学則の一部改正について

看護学研究科博士前期課程において、CNS コースの充実を図ることに伴い、所要の改正を行うことが、審議の上、了承された。これにより、CNS コース全 11 コースが設置されることとなる。

また、平成 20 年 10 月 31 日の文部科学省による総合リハビリテーション学研究科博士後期課程の設置認可を受け、従来の修士課程を博士課程に改め、博士前期課程及び後期課程とに区分することに伴い、所要の改正を行うことが、審議の上、了承された。

2. 特別教授の称号付与規程の一部改正について

平成 20 年度の文部科学省科学技術振興調整費「若手研究者の自立的な研究環境整備促進事業」及び文部科学省大学改革推進等補助金「がんプロフェッショナル養成プラン」実施にあたり採用する教員に称号付与するため、所要の改正を行うことが審議の上、了承された。

### [報告事項]

1. 非常勤講師の見直しについて

カリキュラムにおける、非常勤講師の位置付け及び必要性を見直すこととし、各部署ごとにヒアリング調査を行う。

2. 大学設置計画履行状況実地調査の報告について

平成20年11月18日に実施された、平成20年度設置計画履行状況実地調査について、「総じて、理事長の強い信念とリーダーシップの下、統合から融合へ着実に推進しているという印象を持った」という調査委員の感想(講評)等が報告された。

### 3. 教職員等宿舎、学生寮等の廃止時期の変更について

教職員等宿舎、学生寮等の廃止時期(最終退去期限)を、「平成22年3月末」から「平成24年3月末」に変更することが、平成20年11月27日開催の第9回役員会において了承されたことが報告された。

### 4. 学生の基礎実験の設備機器等充実について

教育研究整備の一環として、①1,2年生を対象とし共通性が高く、かつ、相当に老朽化あるいは陳腐化している学生基礎実験機器等、②統合・法人化の過程で学部の設置当初以降、その整備が図られていなかった実習設備機器、③その他、理系、医療系の実験・実習設備機器で、特に老朽化等、早急に対策の必要な設備・機器について、更新・充実を行う。

### 5. 2008入試ガイダンス(10/25・11/2)開催結果について

学部別集計及び参加者に対するアンケートの集計結果が報告された。参加者は、高校3年生114名(67.1%)が最も多く、その内、本学志望者が86.5%であった。また、学部・学科説明、入試説明、個別説明、施設見学(オープンラボ)、模擬授業の全ての項目において、参加者の過半数から「大変満足」または「満足」との回答を得た。

### 6. 平成20年度第2回就職委員会(11/26開催)の概要について

平成20年11月26日開催の第2回就職委員会において、平成20年度就職支援行事の開催結果及び今後の開催予定、平成20年度卒業(修了)予定者の進捗状況(中間報告)等について報告された。また、「自己点検」における「改善方策及びスケジュール」の内容検討等についても、協議された旨、説明がなされた。

### 7. 平成20年度第2回WEB学生サービスセンター運営委員会(11/18開催)の概要について

平成20年11月18日開催の第2回WEB学生サービスセンター(WEBSC)運営委員会において、WEBSC事業の進捗状況についての報告がなされ、「WEBSCのサイトに入りやすくなった」等の意見が出された。また、平成20年度WEBSC事業の今後の推進等について、審議された旨、説明がなされた。

### 8. 堺・南大阪地域学 国際シンポジウムについて

平成20年12月13日開催予定の「大学と地域における女性学研究センターの役割：現状と課題」について、周知された。